



## 本紙の見解

## 充実ナムラクレア◎

高松宮記念以降も強力な新星の登場もなく、依然として混沌しているスプリント路線。昨年は内有利のトラックから千二では①②①着。GⅠ勝利こそ逃したが、重賞タイトルを2つ積み重ねて、4歳になり充実期であることを思われる戦歴。良馬場ならマイケイエールが強敵。「郡」

## WIN5(5)

中山

馬 単

1⇒8

1⇒9

1⇒6

8⇒9

1⇒5

1⇒13

1⇒15

3連単

フォーメーション

1

▼

2着

5[6]8[9]13[15]

3着

5[6]8[9]13[15]

(30点)

▼前が速くなれば  
ママコチャ

